

---

第4報 平成30年10月23日

平成30年北海道胆振東部地震による災害復旧資材供給情報

## 主要建設資材の供給情報



一般財団法人 経済調査会

---

平成30年北海道胆振東部地震により被災されました方々に、心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲となられた方々のご遺族の皆様に対し、深くお悔やみ申し上げます。

当会では、被災地域における主要資材の供給プラント・工場の稼働状況について、平成30年10月22日までに収集した情報をもとにとりまとめましたので、お知らせいたします。**今号から室蘭地区に情報を限定しています。**

なお、被災地域の復旧作業の進捗により、当情報が最新情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

調査にご協力頂きました関係各位に感謝申し上げますとともに、当資材供給情報が被災地の復旧に向けた一助となれば幸いです。

※災害復旧資材の供給情報提供窓口 <https://www.zai-keicho.or.jp/fukkyu/>

【問い合わせ先】

一般財団法人 経済調査会

土木第一部

TEL : 03-5777-8215 FAX : 03-5777-8230

## 主要建設資材の供給プラントの稼働状況

北海道内の主要建設資材製造プラントの稼働状況について、当会が電話等により独自の確認を行った概況は以下の通りです。

今号で情報を更新した資材は、「稼働及び供給状況」欄を赤字で表示しています。

掲載内容が前号までの情報は、「資材名称」欄にカッコ書きで提供号数を記載しています。

地域	資材名称	稼働及び供給状況
室蘭地区 (胆振・日高管内)	生コンクリート (第2報)	通常通り稼働
	骨材・砕石	厚真町内で生産を見合わせていた再生骨材2工場のうち1工場は生産再開。但し、原材料であるコンクリート廃材が不足気味であることや町内の道路が復旧途上であることなどにより出荷できない場合がある。
	アスファルト混合物 (第2報)	通常通り稼働
	コンクリート二次製品	・厚真地区の1工場で骨材貯蔵ビンが被災したため、近隣の生コンプラントから生コンの供給を受け、応急的に生産を行っている。なお、被災した骨材貯蔵ビンの復旧に時間がかかっており、再設置は11月上旬になる見込み。 ・鶴川地区の1工場で操業停止中だった大型製品(ボックスカルバート・L型擁壁等)の製造ラインが操業を再開。その他の製品の製造ラインも含めて概ね平常通りの稼働体制となっている。